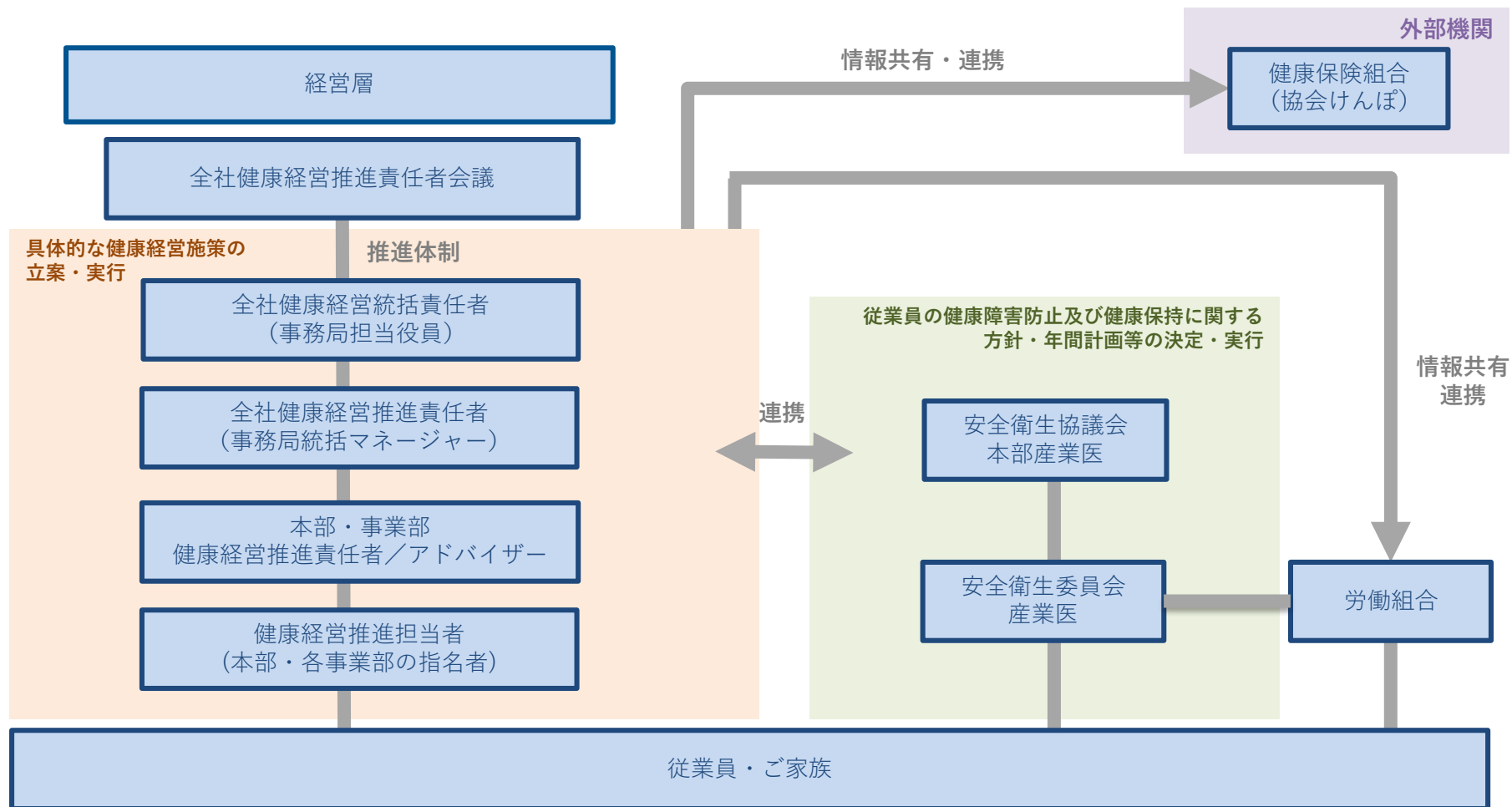




K K C 健康経営推進体制

ミライの健康を創ろう







KKCにおける健康経営の浸透度

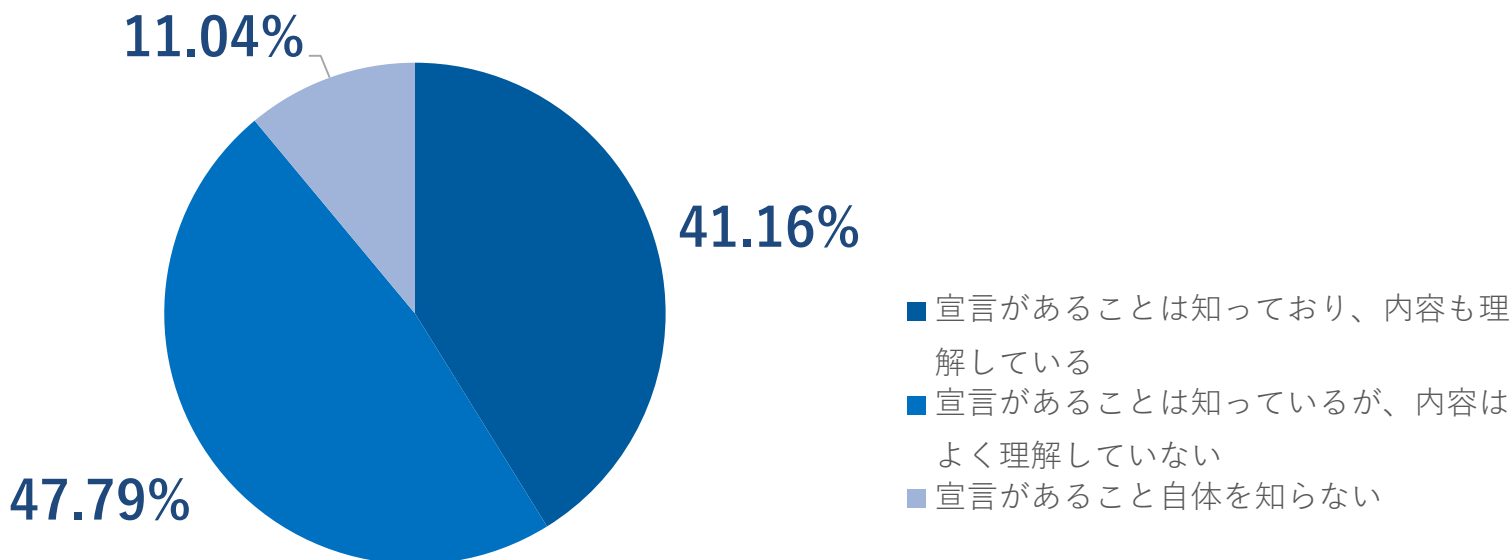
ミライの健康を創ろう



KKCにおける健康経営の浸透度

KKCの健康経営宣言やその内容を知っていますか

(2023健康意識向上セミナー受講後アンケート回答より)

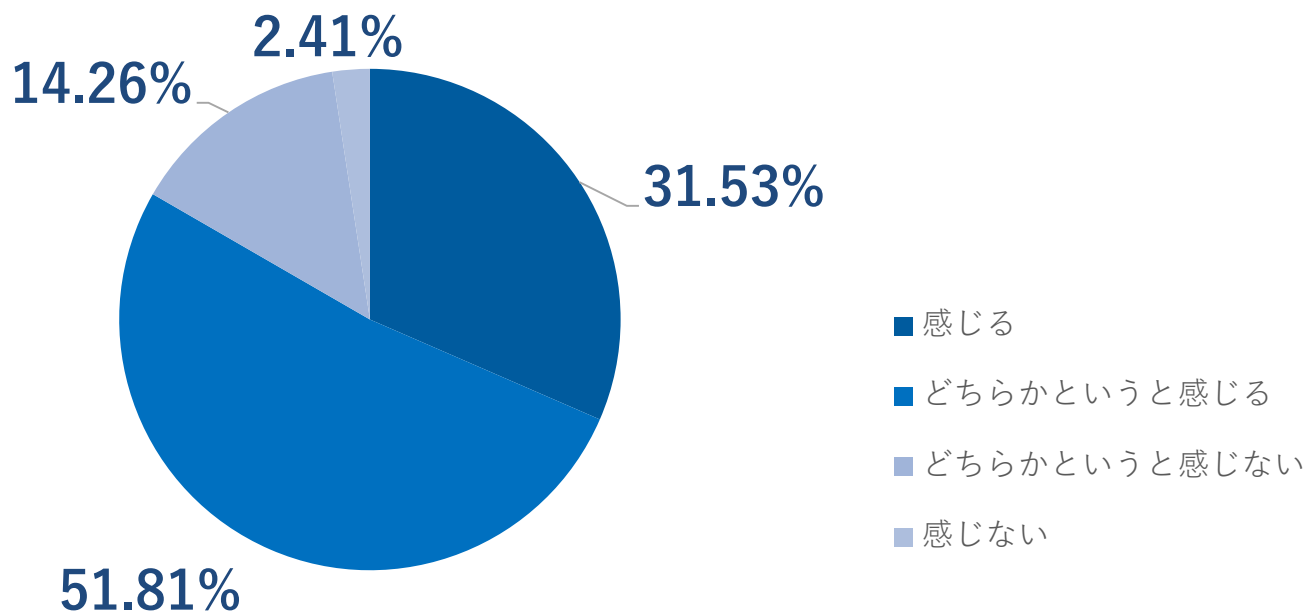


全社で実施した社内アンケートにおいて、**KKCが健康経営宣言を定めていることは9割近くの職員が知っている**が、**KKCの健康経営の内容を理解している職員は4割程度にとどまっており**、社内へのさらなる周知に取り組む必要がある。

KKC健康経営の取り組みに対する職員の満足度

KKCの健康経営の取り組みにメリットを感じていますか

(2023健康意識向上セミナー受講後アンケート回答より)



全社で実施した社内アンケートにおいて、**KKCの健康経営の取り組みにメリットを感じるまたはどちらかというと感じると回答した職員が8割を超えており、満足度は高い**といえる。継続して取り組みを行うことで、さらなる満足度向上を目指す。



疾病の早期発見・予防

ミライの健康を創ろう



	実施内容	対象者
健康診断項目の充実と任意検診受診率向上	協会けんぽが実施している付加健診*1と同様の内容を全額会社負担で拡充実施	40歳以上の全ての職員・嘱託職員
	がん検診を全額会社負担もしくは一部自己負担で実施*2 大腸がん・胃がん・子宮頸がん・乳がん（超音波／マンモグラフィ）*3	全ての職員・嘱託職員・パートナースタッフ*5の希望者
	KKCオリジナルの検査を含むオプション検査*4を一部自己負担で実施	全ての職員・嘱託職員・パートナースタッフ*5の希望者
健康診断後の事後措置実施徹底	産業医による再検査・精密検査の受診を勧奨（必要に応じて産業医面談を実施）	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ*6
	再検査および労災保険二次健診は、就業時間内に自社で受診できる環境を整備し、会社でとりまとめて受診予約、費用は全額会社負担	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ*6
	特定保健指導は、協会けんぽの特定保健指導実施制度を活用し、就業時間内に面談を実施	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ*6
	事後措置の状況報告書を会社宛てに各自が提出し、状況を産業医が把握。また、その提出率を安全衛生に関する全社会議で報告し、提出率向上に努めている	全ての職員・嘱託職員 パートナースタッフ*6

*1 尿沈渣検査、詳細な血液検査、眼底検査、肺機能検査、腹部超音波検査

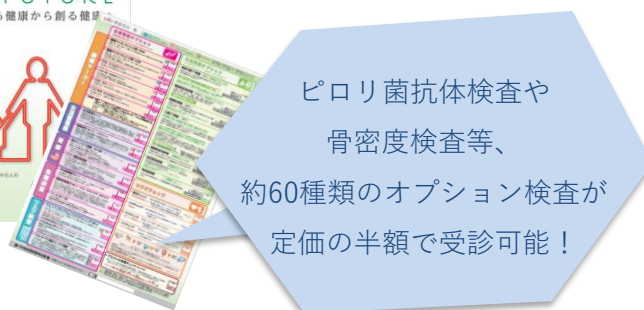
*2 職員・嘱託職員は全額会社負担、パートタイム労働者（パートナースタッフ）や非常勤医師は一部会社負担

*3 大腸がん検診・胃がん検診について35歳以上は必須受診項目として実施

*4 血液オプション検査bPlus、生体オプション検査、カラダチェック、あすからだチェック等

*5 全てのパートタイム労働者

*6 社会保険適用パートタイム労働者のみ

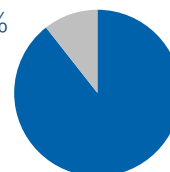


特定保健指導実施率

(2023年度)

未実施

11%



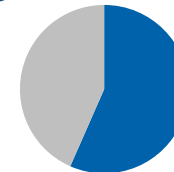
実施済
89%

状況報告書提出率

(2023年度)

提出なし

43%



提出あり
57%



KKC健康 8 か条推進

ミライの健康を創ろう





参加率

68.4% (役員・職員・嘱託職員対象)



KKC健康増進アプリ「MIRAI+fit」

職員のアイデアを基に実現化するプロジェクトから誕生した健康増進アプリです。

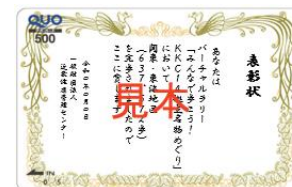


歩数や消費カロリーの管理画面



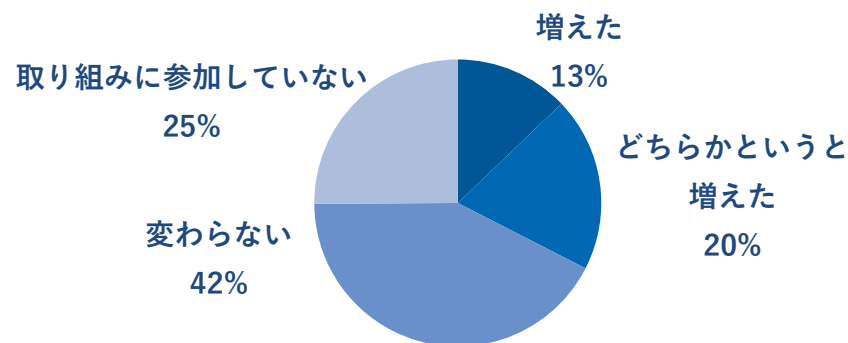
バーチャルラリー画面

成績優秀者を「KKC健康経営マイスター」として表彰



参加者には参加賞として↑
オリジナルQUOカードを授与

イベントによる運動量の変化 (イベント後アンケートより)



KKC健康増進アプリ「MIRAI+fit」を活用したバーチャルウォークラリーイベント「みんなで歩こう！KKC14拠点名物めぐり」を2023年9～12月にかけて開催しました。表彰部門として、個人部門に加えてグループ部門を設定し、職員同士が交流しながら参加できる仕組みとしました。イベント後のアンケートでは、**約3割がイベントによって「運動量が増えた」と回答**しており、今後も継続してウォーキングイベントを実施していきたいと考えています。



参加率
83.3%（職員・嘱託職員対象）

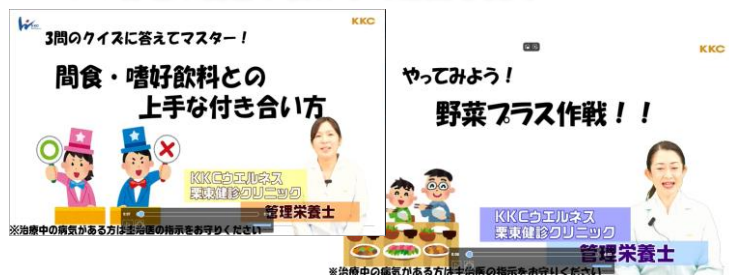
睡眠習慣

KKC本部で外部講師による対面セミナーを実施
その様子を録画した動画を使用



食事習慣

KKCの管理栄養士が製作した動画を使用

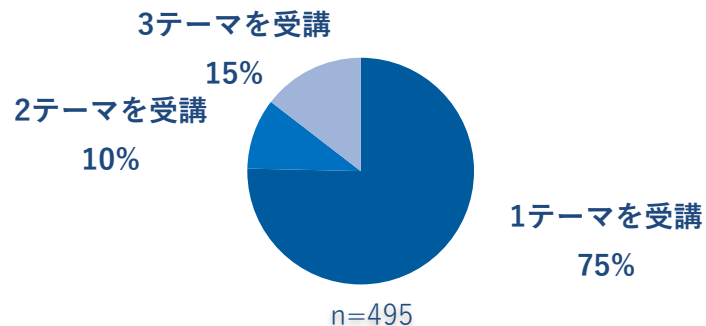


肩こり・腰痛予防

KKCの運動指導士が製作した動画を使用



テーマ数別受講率（受講後アンケートより）



健康意識向上を目的として、2024年2月に**動画視聴型セミナー**を実施しました。自分の健康課題に合わせて受講できるよう、食事習慣・肩こり／腰痛予防・睡眠のテーマ別選択式としました。その結果、**対象者全体の80%以上が受講**し、ヘルスリテラシーの向上を図ることにつながりました。



事業場屋内外全面禁煙を実施（全13拠点）

全ての事業場で屋内外全面を禁煙区域に設定

世界禁煙デー・禁煙週間に合わせた啓発活動

各事業部単位で実施（一部紹介）

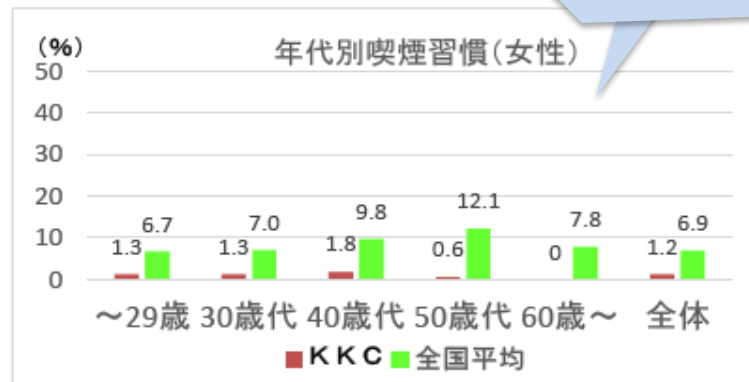
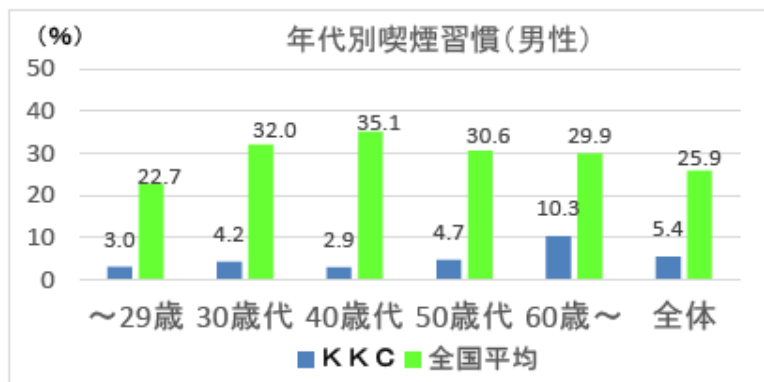
・ポスター掲示および啓発用ポケットティッシュの配布（本部）

「現在習慣的に吸っている」と回答した人の割合

（2023年度職員健診「定期健康診断のまとめ」より抜粋）

※全国平均の数値は、2019年厚生労働省国民栄養調査の全国平均

男女・全年代
全国平均の1/3以下
を達成

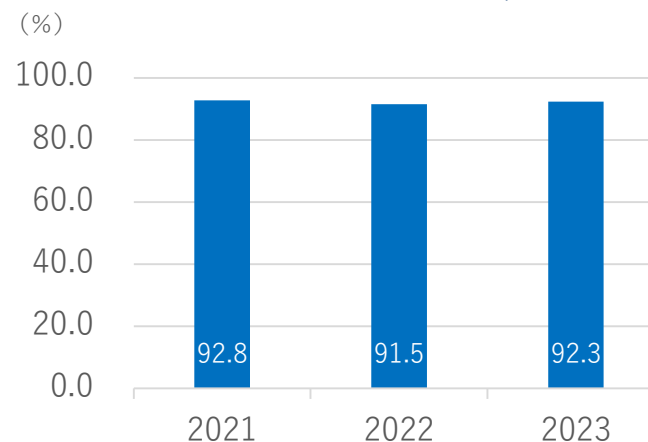


禁煙および受動喫煙防止を目的として、**全事業場で屋内外全面禁煙を実施**しています。また、拠点ごとに**世界禁煙デーや5月の禁煙週間にあわせてポスター掲示等**による啓発を行っています。**定期健診の問診で「現在習慣的に吸っている」と回答した人の割合が男女ともに全年代で全国平均の3分の1以下**となっており、禁煙習慣の抑制につながっています。

ストレスチェック（web形式）の全社一斉実施

ストレスチェック・定期健診問診の両方でweb形式を導入し、定期健診と同時期に実施することで、手軽に受診できる環境を整備。実施後は「仕事のストレス判定図」の結果を元に、各事業部にて産業医と連携の上、必要に応じて職場改善を実施。

ストレスチェック受診率



啓発動画配信

ヘルスリテラシー向上の一環として全社に配信する啓発動画について、定期的にメンタルヘルスをテーマとして取り上げている。（一部紹介）

- ・「こころのセルフコンディショニング～こころの元気を保つには～」（2022年度）

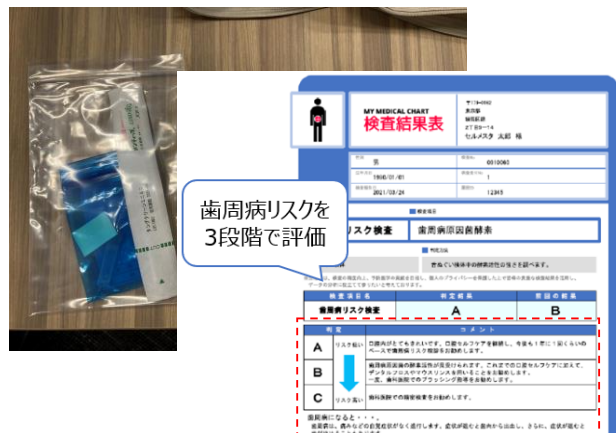
メンタルヘルス対策として、**毎年ストレスチェックを全社で一斉に実施**しています。**web形式を取り入れ、定期健診のweb問診と併せて手軽に受診できる環境を整備**することで、例年、**受診率90%以上を維持**しています。また、ヘルスリテラシー向上の一環として**全社に配信する啓発動画にメンタルヘルスをテーマとして取り上げる**ことで、セルフケア・ラインケアの方法が習得できる環境づくりに努めています。



参加率
97.6% (職員・嘱託職員対象)

簡易歯科検査 (アドチェック)

歯周病リスクを3段階で評価する検査



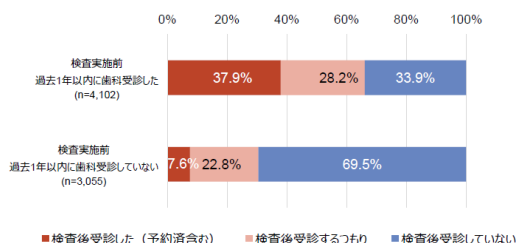
検査前後アンケートの結果では、→
過去1年間歯科受診していない者のうち、
9.7%が参加後に歯科受診をしており、
検査実施による行動変容が見られた。

e-learning (動画視聴 + 確認テスト)

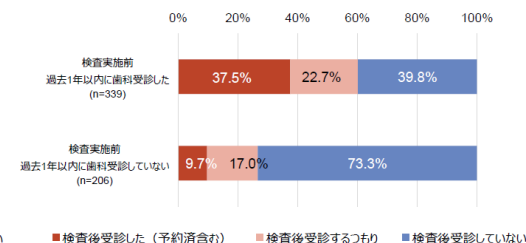
動画は日本歯科医師会HPに公開されている動画を使用
確認テストはKKCの歯科衛生士が監修



過去1年以内の歯科受診有無別の歯科受診状況 (パターンⅡ) パターンⅡ n=7,157



過去1年以内の歯科受診有無別の歯科受診状況 (貴社・貴団体) 貴社・貴団体 n=545



2023年11月に厚生労働省が実施する歯科健康診査等推進に係るモデル事業を活用した**簡易歯科検査 (アドチェック)**を実施しました。**対象者のほぼ100%が検査受診**し、自分の歯周病リスクを確認しました。また、検査受診後の知識向上の機会として歯の磨き方や歯周病に関する理解を深める**e-learning**を実施し、予防歯科に関する自己管理や歯科検査受診を促しました。

文化体育部（社内部活動）

フットサル部、花ころ（フラワーアレンジメント）の
2 団体が活動

地域イベントへの参加

各事業部単位で地域の健康増進イベントに参加（一部紹介）

2023.10	東京ベイサイドツーデーマーチ
2023.10	第4回ピンクリボン庄内川ハーフマラソン
2023.12	くさつランフェスティバル
2024.02	津シティマラソン

対面型の従業員交流イベント

各事業部単位で実施（一部紹介）

・元気 u p 滋賀ミーティング（滋賀）

「5年後10年後の私」をテーマにグループディスカッションを行い、
キャリア形成や仕事とプライベートの両立などについて意見交換した。

事業部長会

コミュニケーション促進を目的として各事業部で職場懇親会を実施



社内部活動である文化体育部や事業部内交流の活性化を目的とした食事会への費用補助、地域健康イベント等への積極的な参加により、従業員同士のコミュニケーション促進を図っています。**事業部内交流の活性化を目的とした職場懇親会には9割以上の従業員が参加**し、交流を深めました。また、事業部単位では対面型の従業員交流イベントを実施し、組織活性化に努めています。

ライトダウンキャンペーン

ノー残業デーに合わせ

社内のデジタルサイネージ等で案内を配信



ダイバーシティ研究会

各事業部で分科会形式にて実施

<実施テーマ（一部紹介）>

- ・ワークライフバランス～自分らしく生きる～（三重）
- ・働きやすい事業環境と名古屋事業部のあるべき姿（名古屋）
- ・LGBT等性の多様性に関する意見交換（本部）



長時間労働削減の対策として、長時間労働が月 30 時間以上の人数の半減を目標として、各事業部ごとに**ノー残業デイを設定**しています。また、一部の事業所では、ノー残業デーに合わせて、**18時以降の消灯を推進する「ライトダウンキャンペーン」を実施**し、定時退社促進に努めています。ダイバーシティ推進の一環として実施している「**ダイバーシティ研究会**」では、**分科会形式でグループディスカッション等を行い**、ワークライフバランスについて従業員が考える機会を創出しています。



くるみん認定（2011年認定事業主）

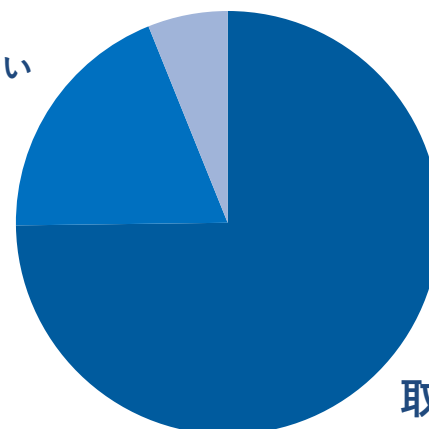
両立支援制度の整備や時間外労働削減等の取り組みが認められ、「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた

現在の部署は「育児休業」「介護休業」「子の看護のための休暇」「介護休暇」が利用しやすい職場ですか？

無回答 6%

取得しにくい

19%



75%

取得しやすい

n=309

2023年度ダイバーシティ研究会アンケートより



滋賀県女性活躍推進企業認定制度

3つ星企業 令和4年6月17日認証（県内6社）

両立支援としての勤務制度や休業制度、女性管理職登用率の高さ等が認められた

女性が働きやすい医療機関認定制度

三重事業部 KKC健康スクエア ウエルネス三重健診クリニックが

2024年3月26日に再認証された

育児や介護と仕事の両立支援として、**法定を超える期間の休業や時短勤務**を認めています。また、社内では男性育休の取得を推奨しており、**育休取得率は男性57.1%、女性100%**となっています（2023年度実績）。さらに、在宅勤務制度を導入しており、柔軟な働き方を支援しています。



女性の健康づくり

ミライの健康を創ろう

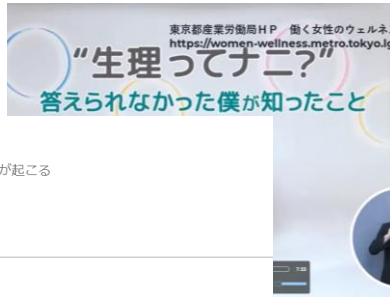


e-learning（動画視聴＋確認テスト）

動画は東京都産業労働局HPに公開されている動画を使用

確認テストはKKCの保健師が監修

※動画は現在非公開となっています。



問1

卵巣がつくる女性ホルモンが子宮にはたらきかけて生理が起こる

☐ ○

☐ ×

問2

生理の際に痛みを感じる程度は、皆、大抵同じである

☐ ○

☐ ×

問3

生理の影響で起こる不調は、腹痛や腰痛だけでなく、頭痛や不眠、疲労等、様々である

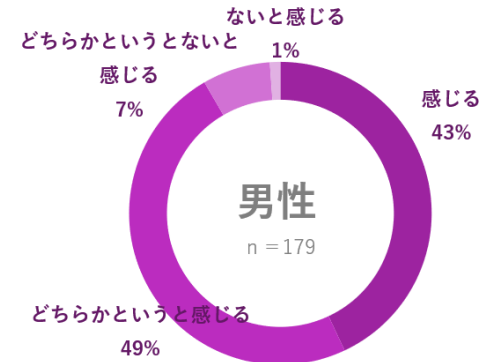
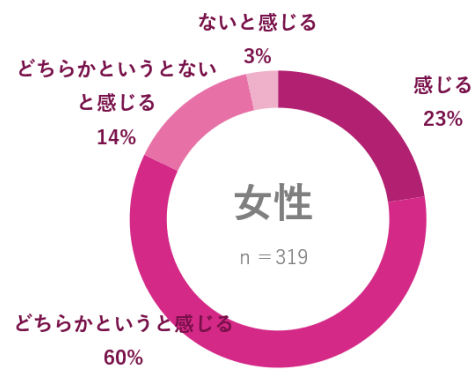
☐ ○

☐ ×

女性特有の健康課題に対する職場の理解度

2023年度健康意識向上セミナー受講後アンケートQ12

「Q女性の健康課題に対して職場の理解がありますか」



2024年2月にe-learningを実施し、「生理」に対する理解を深める動画の視聴および動画の内容に関する確認テストを行いました。男女問わず80%以上の職員が受講しました。受講後アンケートでは、女性特有の健康課題に対する職場の理解を「感じる」または「どちらかというと感じる」の回答が男女ともに80%を超える結果となり、今後も継続して理解促進・リテラシー向上の取り組みを進めることで男女ともに働きやすい職場づくりを目指します。



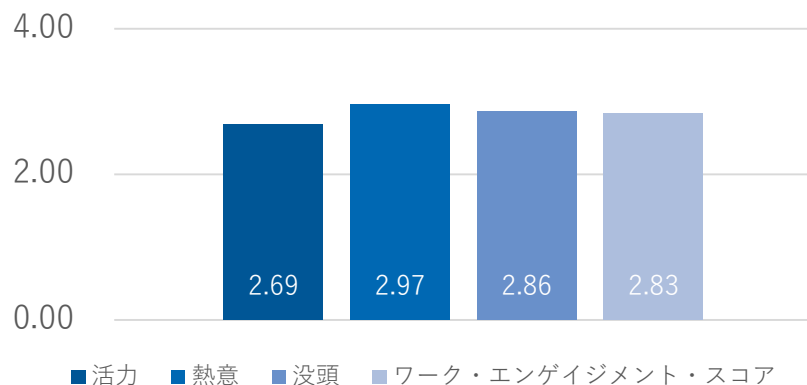
健康経営関連 実績データ

ミライの健康を創ろう



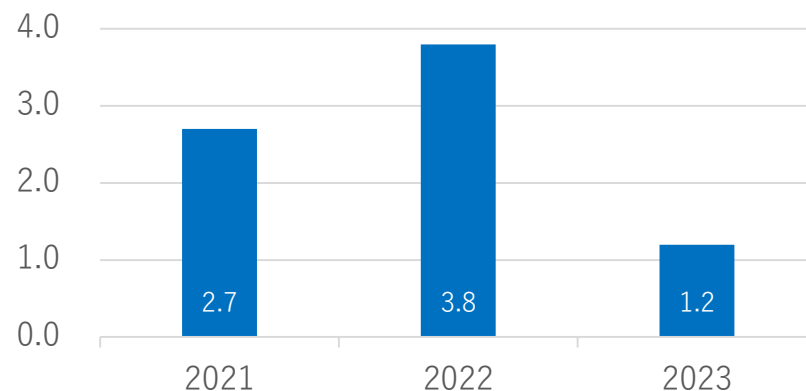
健康経営関連データ

ワーク・エンゲイジメント（2023年度）



* ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント尺度（UWES）17項目版による測定値

（日） アブセンティーズム



* 休職申請者の病欠日数の全従業員平均

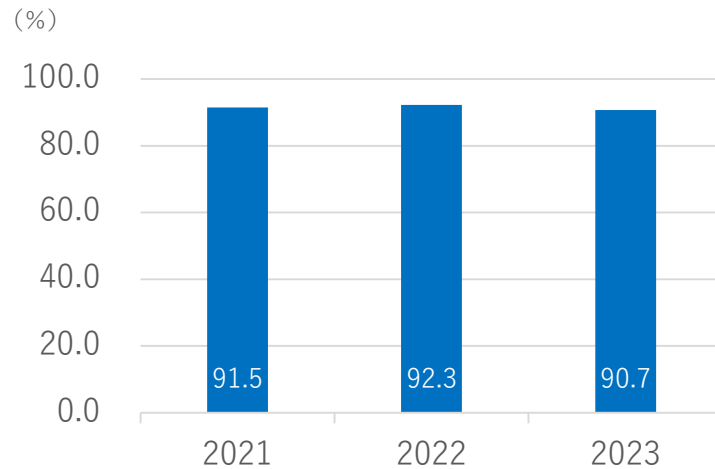
健康経営関連データ

健康診断受診率

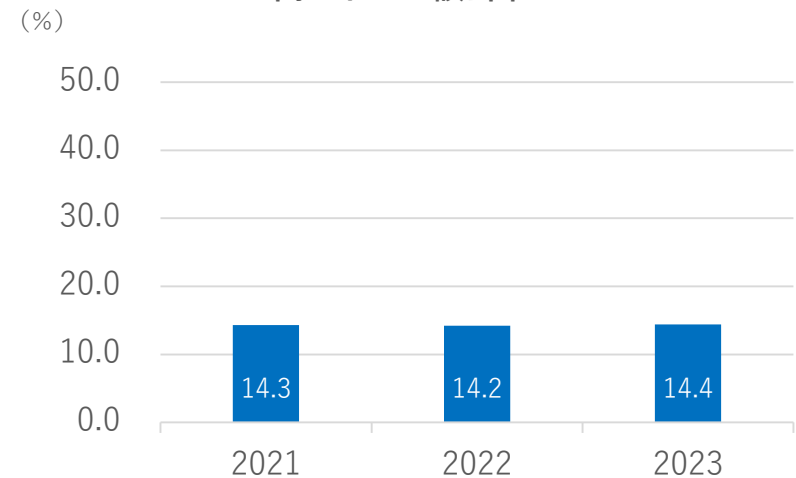
2021	2022	2023
100%	100%	100%

* 職員・嘱託職員およびパートナースタッフのうち
社会保険加入者および社会保険未加入者のうち希望者が対象

ストレスチェック受診率



高ストレス該当率



健康経営関連データ

有所見該当率・生活習慣状況指標

	40歳以上で集計				全受診者で集計			
	2023		2020		2023		2020	
	人	%	人	%	人	%	人	%
定期健康診断受診者数	554	-	537	-	939	-	923	-
適正体重維持者率 ※BMI18.5～25未満の者	370	66.8	356	66.3	635	67.6	636	68.9
喫煙率	15	2.7	12	2.2	22	2.3	14	1.5
運動習慣者比率 ※1週間に2回、1回30分以上の運動	127	22.9	101	18.8	189	20.1	151	16.4
睡眠により十分な休養が取れている人の割合	224	40.4	251	46.7	373	39.7	448	48.5
飲酒習慣者率 ※頻度は時々又は毎日かつ1日あたりの飲酒量が2合以上	20	3.6	23	4.3	25	2.7	24	2.6
血圧リスク者率 ※収縮期血圧180mmHg以上または拡張期血圧110mmHg以上	5	0.9	9	1.7	5	0.5	9	1.0
血糖リスクと考えられる人の割合 ※空腹時血糖が200mg/dl以上	2	0.4	2	0.4	2	0.2	2	0.3
糖尿病管理不良者率 HbA1cが8.0%以上の人の割合	5	0.9	3	0.6	5	0.5	3	0.3

健康診断結果を踏まえた 治療の状況 (人)	40歳以上	全体
	2023	
① 定期健康診断を受診し 問診票に回答した人数	554	939
② ①のうち高血圧により治療中の方	83	86
③ ②のうち収縮期血圧140mmHg未満かつ 拡張期血圧90mmHg未満で、治療中の方	50	52
④ ①のうち収縮期血圧160mmHg以上または 拡張期血圧100mmHg以上で、未治療の方	19	19

参考計算値 (%)	40歳以上	全体
	2023	
高血圧者率 (②+④)÷①	18.4	11.2
高血圧のうち治療中率 ②÷(②+④)	81.4	81.9
高血圧のうち コントロール率 ③÷(②+④)	49.0	49.5

* 2023年度職員健診「定期健康診断のまとめ」より一部抜粋
職員・嘱託職員およびパートナースタッフのうち
社会保険加入者および社会保険未加入者のうち希望者が対象

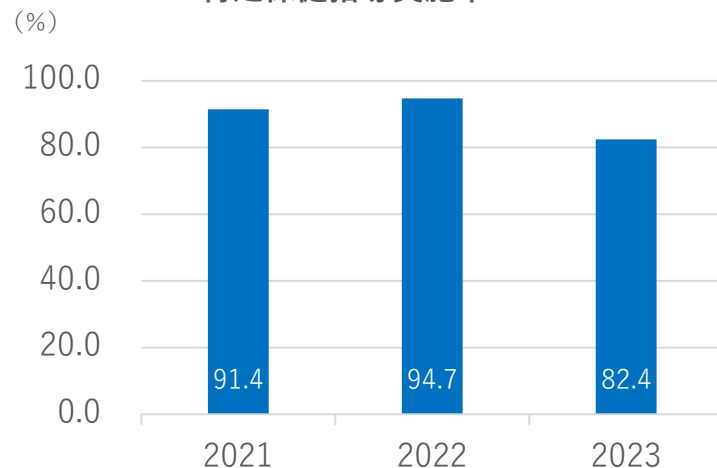
「定期健康診断のまとめ」についての詳細情報は
下記のURLをご覧ください。

健康経営支援サービスご紹介ページ

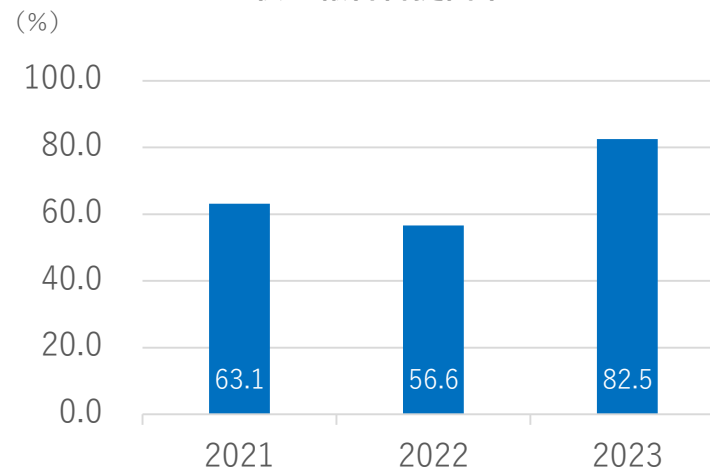
<https://www.zai-kkc.or.jp/company/hmss.php>

健康経営関連データ

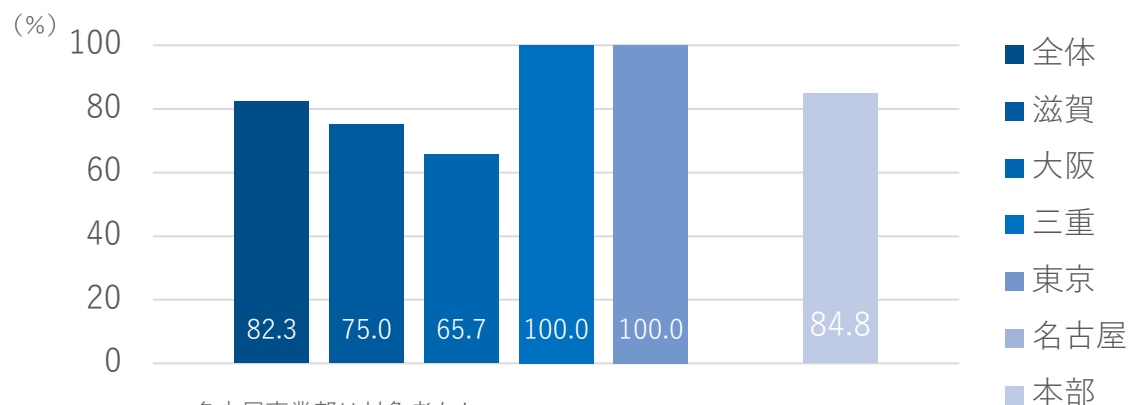
特定保健指導実施率



状況報告書提出率



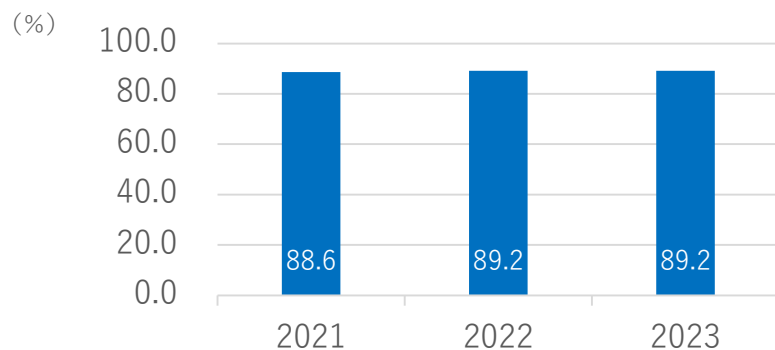
事業部別精密検査受診率（2023年度職員健診事後措置）



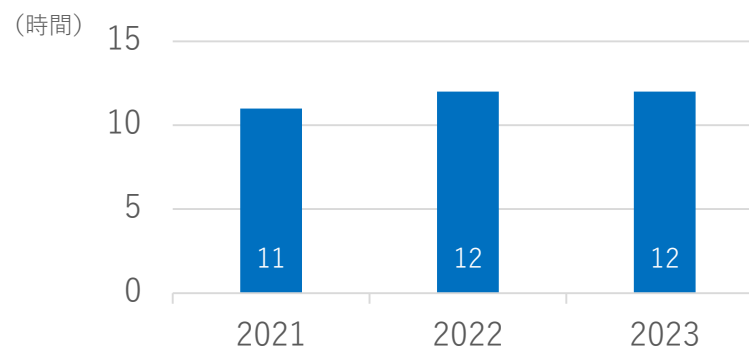
*名古屋事業部は対象者なし

健康経営関連データ

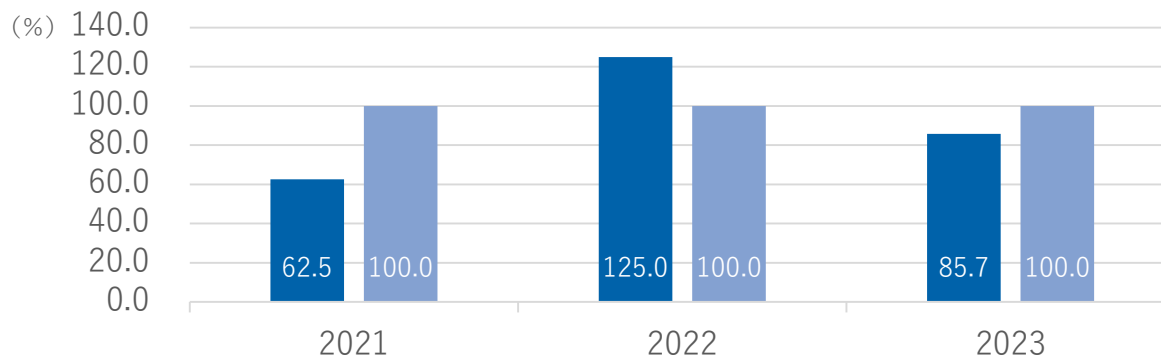
有給休暇取得率



所定外勤務時間（正職員一人あたり月平均）



育児休業取得率

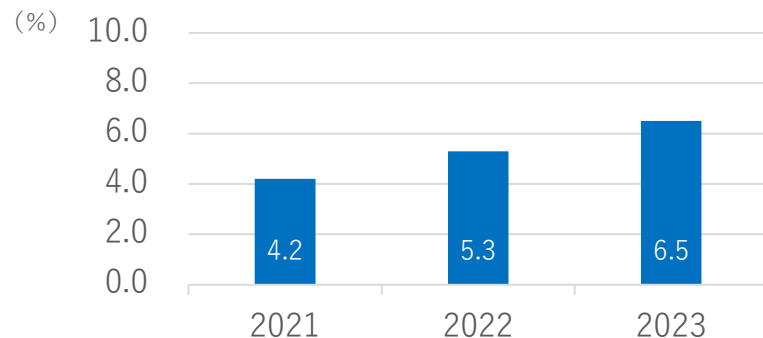


■ 男性 ■ 女性

* 2022年度男性の取得率に2021年度の出産に対する育休取得を含む

健康経営関連データ

離職率

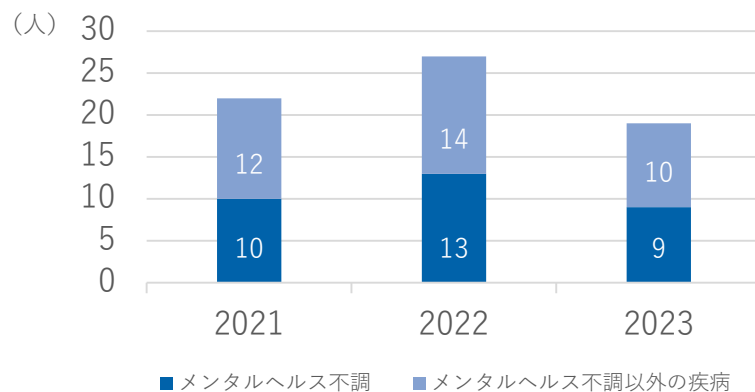


平均勤続年数

全体	男性	女性
12.8年	18.3年	10.3年

* 2023年度末時点、職員のみ

疾病による休業者数



労働災害発生件数

